

<平成30年度 第4回 (第159回)>
中小企業景況調査報告書

町村における中小企業の景況

平成31年 1月 ~ 3月期実績

平成31年 4月 ~ 6月期予測

平成31年2月22日～3月1日調査



福島県商工会連合会

調 査 概 要

1. 調 査 対 象

この調査は、本県の町村部に設置されている商工会地区の中から中小企業の景況を調査したものである。

- (1) 対象地区（14商工会）
松川町、桑折町（広域：国見町・川俣町）、保原町、富久山町、古殿町、船引町
（広域：三春町・小野町・滝根町・大越町・都路町・常葉町）、岩瀬（広域：大東・長沼・鏡石町・天栄村）、埴町（広域：棚倉町・矢祭町・鮫川村）、あいづ、只見町、会津坂下町、新地町、鹿島、内郷
- (2) 対象企業数及び業種内訳210企業
製造業51企業、建設業36企業
小売業61企業、サービス業62企業
- (3) 回答企業数206企業（回答率98.1%）

2. 調査対象期間

平成31年1月～3月期を対象とし、調査時点は平成31年3月1日とした。

3. 調査方法

- (1) 対象商工会の経営指導員による訪問面接調査
- (2) 調査対象地区の決定は、商工会地区市町村人口規模別実態を勘案して行い、調査対象企業の抽出は業種、規模等有意選出法による。

4. 本報告書のDIとは、ディフュージョン・インデックス（景気動向調査）の略で、企業経営者を対象に景況を示すいくつかの指数をアンケート調査して、その結果で景況の判断を表わす指標である。算出方法は、今期と前期、今期と前年同期比あるいは今期と来期（見通し）との比較を行い、増加（上昇・好転）企業の割合から減少（低下・悪化）企業の割合を差し引いたものとする。

前回（平成30. 11. 15）のお天気マーク表

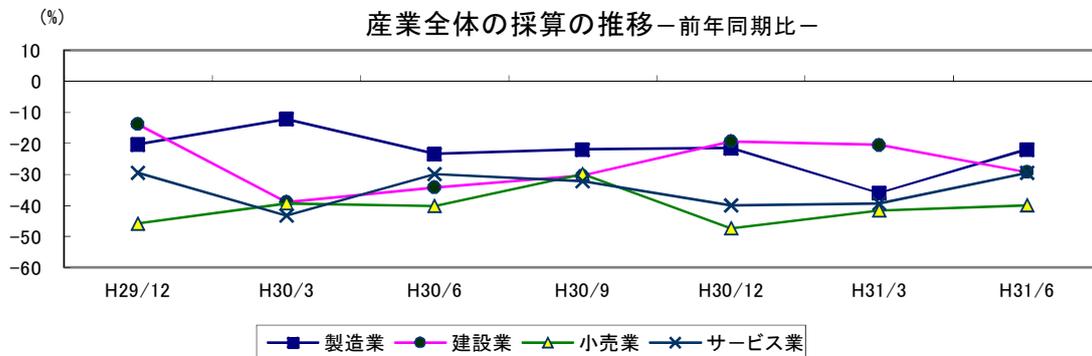
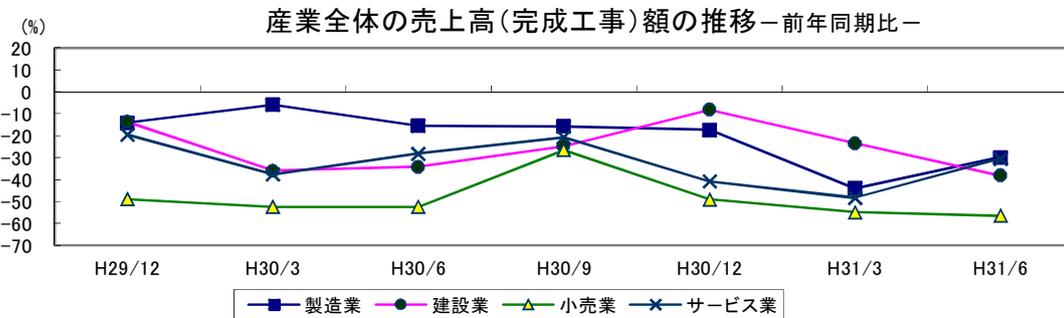
| 業種 | 売上状況 | | 採算状況 | |
|-------|---|---|--|---|
| | 実績 | 見通し | 実績 | 見通し |
| 製造業 | △ 17.5  | △ 11.8  | △ 21.6  | △ 15.7  |
| 建設業 | △ 8.3  | △ 27.7  | △ 19.5  | △ 19.5  |
| 小売業 | △ 49.2  | △ 67.1  | △ 47.5  | △ 50.8  |
| サービス業 | △ 41.0  | △ 44.3  | △ 40.0  | △ 25.0  |

1. 産業全体の景況概要

県内商工会地区における今期(平成31年 1～3月期)の中小企業景況調査の結果によると、前期DI値と比較して売上額(完成工事額)では、製造業(26.5ポイント悪化)で大幅な悪化、建設業(15.3ポイント悪化)で悪化、小売業(5.9ポイント悪化)、サービス業(7.3ポイント悪化)でやや悪化となっている。採算においては、製造業(14.4ポイント悪化)で悪化、建設業(1.1ポイント悪化)、小売業(5.8ポイント改善)でほぼ現状維持、サービス業(0.6ポイント改善)で現状維持となっている。

また、今期DI値と比較した来期(平成31年 4～6月期)の見通しは売上額(完成工事額)では、製造業(14ポイント改善)、サービス業(17.7ポイント改善)で好転、建設業(14.6ポイント悪化)で悪化、小売業(1.6ポイント悪化)でほぼ現状維持の見通しとなっている。採算においては、製造業(14ポイント改善)で好転、建設業(8.8ポイント悪化)でやや悪化、小売業(1.7ポイント改善)でほぼ現状維持、サービス業(9.9ポイント改善)でやや好転の見通しとなっている。

お天気マークを見ると、今期の売上額(完成工事額)において、製造業、建設業、サービス業で今期雨から来期まで雨、小売業で今期大雨から来期まで大雨の見通しとなっている。採算において、製造業、建設業、小売業、サービス業で今期雨から来期まで雨の見通しとなっている。



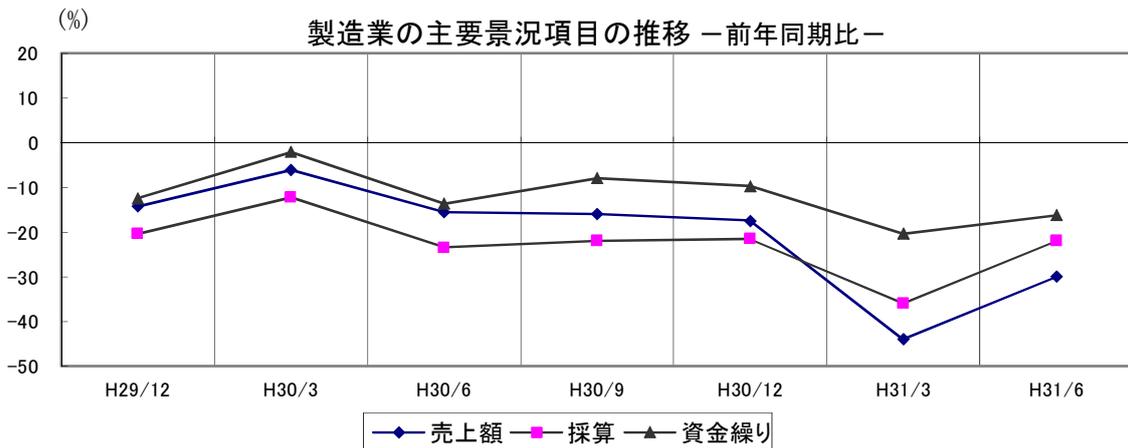
産業全体のお天気マーク-前年同期比-

| 業種 | 売上状況 | | 採算状況 | | お天気マークの説明 <マークは各指標のDI値を示す> |
|-------|------------|------------|------------|------------|---|
| | 実績 | 見通し | 実績 | 見通し | |
| 製造業 | △ 44.0 | △ 30.0 | △ 36.0 | △ 22.0 | +15%以上 晴 +5%~+14.9% 薄日 ±4.9% 曇 -5%~-14.9% 小雨 -15%~-49.9% 雨 -50%以下 大雨 |
| 建設業 | △ 23.6 | △ 38.2 | △ 20.6 | △ 29.4 | |
| 小売業 | △ 55.1 | △ 56.7 | △ 41.7 | △ 40.0 | |
| サービス業 | △ 48.3 | △ 30.6 | △ 39.4 | △ 29.5 | |

2. 製造業

今期(平成31年 1～3月期)の前年同期比DI値は、前期DI値と比較して売上高でマイナス44.0ポイント(26.5ポイント悪化の大幅な下向き)、採算でマイナス36.0ポイント(14.4ポイント悪化の下向き)、資金繰りでマイナス20.4ポイント(10.6ポイント悪化の下向き)と、売上高で大幅な悪化、採算、資金繰りで悪化となっている。

来期(平成31年 4～6月期)見通しの前年同期比DI値は、今期DI値と比較して売上高でマイナス30.0ポイント(14.0ポイント改善の上向き)、採算でマイナス22.0ポイント(14.0ポイント改善の上向き)、資金繰りでマイナス16.3ポイント(4.1ポイント改善のほぼ横ばい)の見通しと、売上高、採算で好転、資金繰りでほぼ現状維持の見通しとなっている。



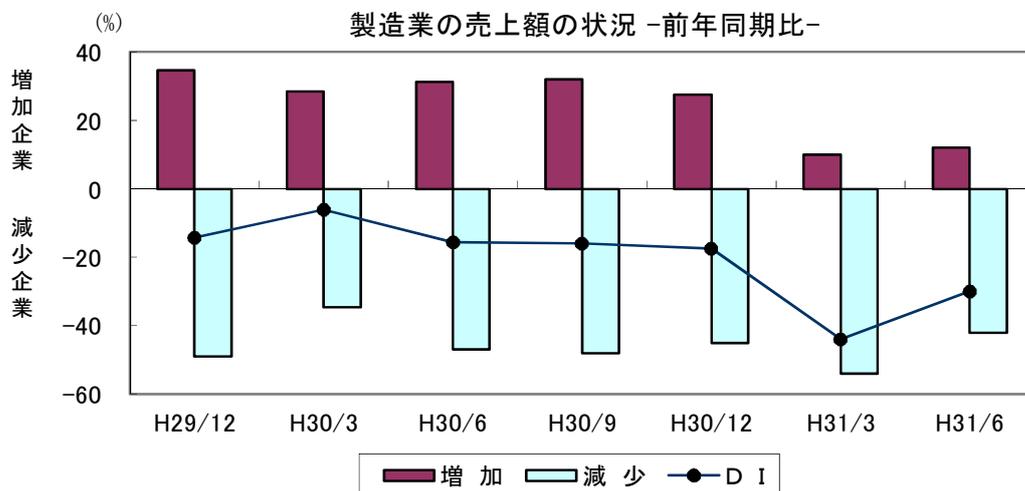
◎売上（加工）額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から17.5ポイント減少し、10.0%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から9.0ポイント増加し、54.0%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から26.5ポイント悪化し、マイナス44.0ポイントと大幅な下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して14.0ポイント改善し、マイナス30.0ポイントと上向き傾向にあり、「増加」と回答した企業が2.0ポイント増加、「減少」と回答した企業が12.0ポイント減少であることから、上向きの見通しとなっている。

◎ 製造業の売上（加工）額（前年同期比）

| | | | | | 前 期 | 今 期 | 見通し |
|-------|--------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 年 / 月 | H29/12 | H30/3 | H30/6 | H30/9 | H30/12 | H31/3 | H31/6 |
| 増 加 | 34.7 | 28.6 | 31.4 | 32.0 | 27.5 | 10.0 | 12.0 |
| 減 少 | 49.0 | 34.7 | 47.0 | 48.0 | 45.0 | 54.0 | 42.0 |
| D I | △ 14.3 | △ 6.1 | △ 15.6 | △ 16.0 | △ 17.5 | △ 44.0 | △ 30.0 |



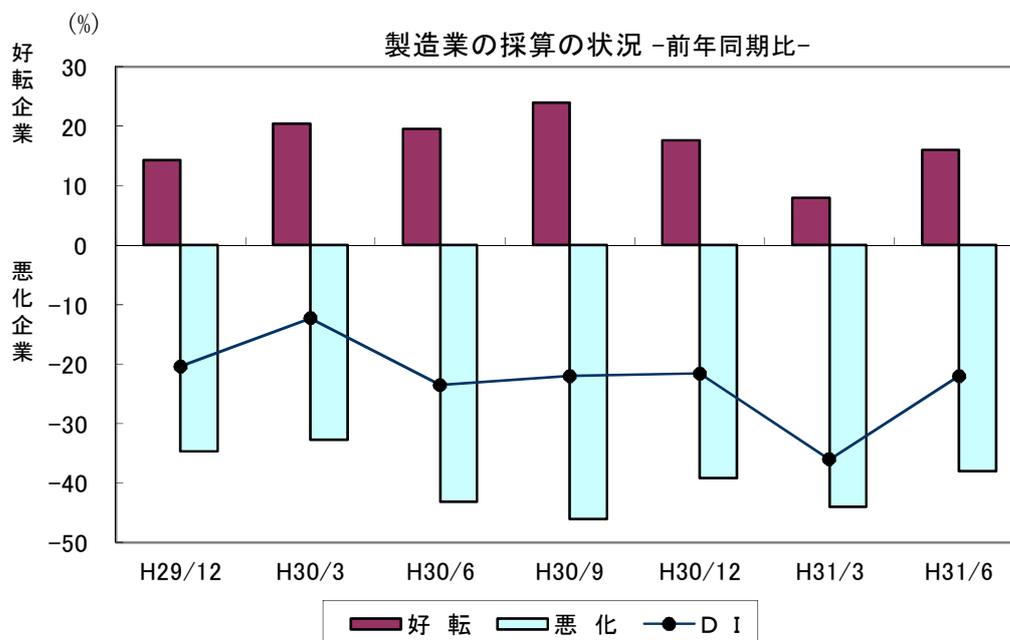
◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から9.6ポイント減少し、8.0%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から4.8ポイント増加し、44.0%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から14.4ポイント悪化し、マイナス36.0ポイントと下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して14.0ポイント改善し、マイナス22.0ポイントと上向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が8.0ポイント増加、「悪化」と回答した企業が6.0ポイント減少であることから、上向きの見通しとなっている。

◎ 製造業の採算（前年同期比）

| 年 / 月 | | | | | 前 期 | 今 期 | 見通し |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | H29/12 | H30/3 | H30/6 | H30/9 | H30/12 | H31/3 | H31/6 |
| 好 転 | 14.3 | 20.4 | 19.6 | 24.0 | 17.6 | 8.0 | 16.0 |
| 悪 化 | 34.7 | 32.7 | 43.1 | 46.0 | 39.2 | 44.0 | 38.0 |
| D I | △ 20.4 | △ 12.3 | △ 23.5 | △ 22.0 | △ 21.6 | △ 36.0 | △ 22.0 |



◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から5.7ポイント減少し、6.1%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から4.9ポイント増加し、26.5%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から10.6ポイント悪化し、マイナス20.4ポイントと下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して4.1ポイント改善し、マイナス16.3ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が2.1ポイント増加、「悪化」と回答した企業が2.0ポイント減少であることから、ほぼ横ばいの見通しとなっている。

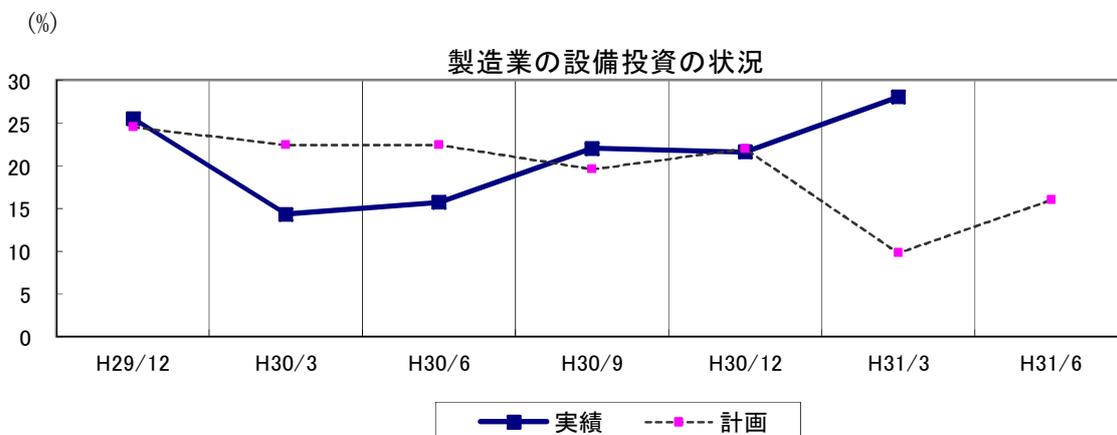
◎製造業の資金繰り（前年同期比）

| 年 / 月 | | | | | 前 期 | 今 期 | 見通し |
|-------|--------|-------|--------|-------|--------|--------|--------|
| | H29/12 | H30/3 | H30/6 | H30/9 | H30/12 | H31/3 | H31/6 |
| 好 転 | 6.3 | 16.3 | 9.8 | 14.0 | 11.8 | 6.1 | 8.2 |
| 悪 化 | 18.8 | 18.4 | 23.5 | 22.0 | 21.6 | 26.5 | 24.5 |
| D I | △ 12.5 | △ 2.1 | △ 13.7 | △ 8.0 | △ 9.8 | △ 20.4 | △ 16.3 |

◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から6.4ポイント増加し28.0%となっている。投資内容では「生産設備」が42.9%、「車両・運搬具」、「OA機器」、「その他」が28.6%、「付帯施設」が14.3%で、他は0%となっている。

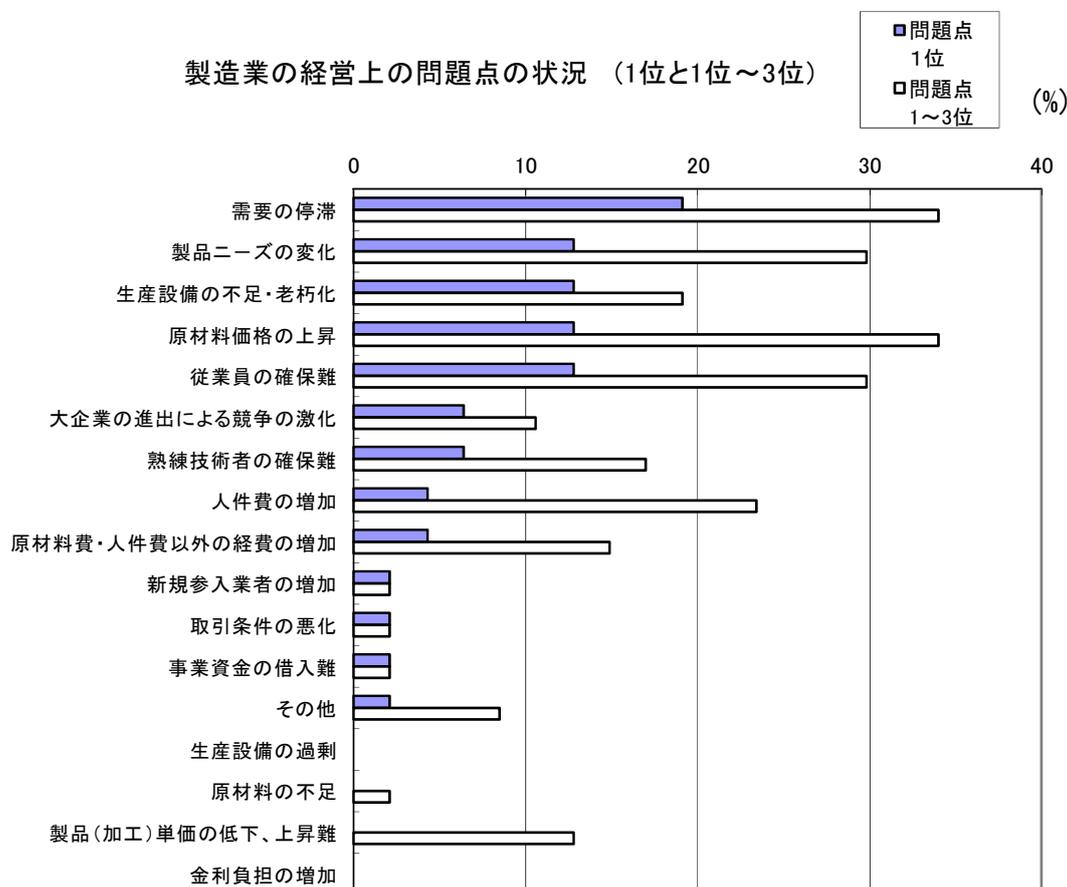
来期に設備投資を計画している企業は16.0%であり、今期計画から6.2ポイント増加、今期実績からは12.0ポイント減少している。



◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「需要の停滞」が19.1%、「製品ニーズの変化」、「生産設備の不足・老朽化」、「原材料価格の上昇」、「従業員の確保難」が12.8%、他は10%未満となっている。

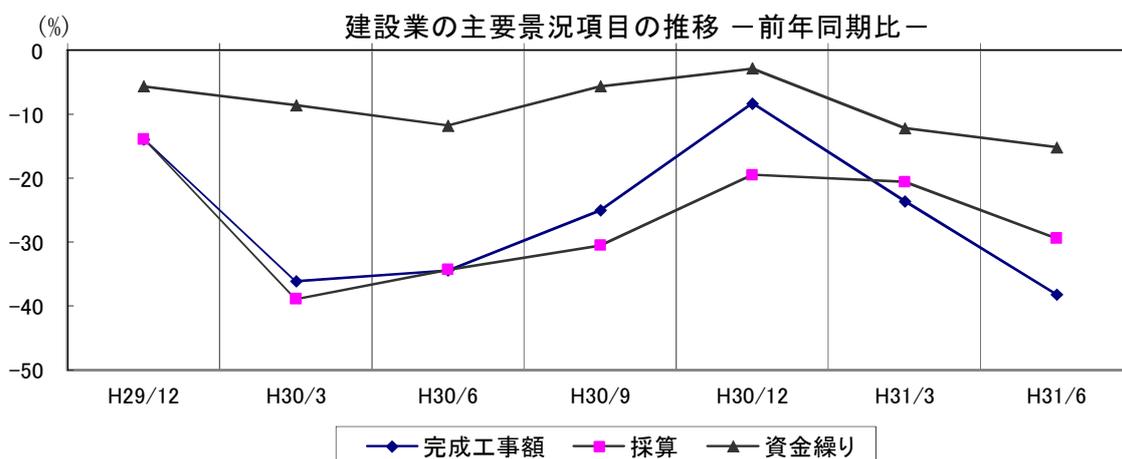
第1位～3位までの合計の問題点は、「需要の停滞」、「原材料価格の上昇」(複数回答以下同じ)(複数回答以下同じ)が34.0%、「製品ニーズの変化」、「従業員の確保難」が29.8%、「人件費の増加」が23.4%、「生産設備の不足・老朽化」が19.1%、「熟練技術者の確保難」が17.0%、「原材料費・人件費以外の経費の増加」が14.9%、「製品(加工)単価の低下、上昇難」が12.8%、「大企業の進出による競争の激化」が10.6%、他は10%未満となっている。



3. 建設業

今期(平成31年 1～3月期)の前年同期比DI値は、前期DI値と比較して売上高でマイナス23.6ポイント(15.3ポイント悪化の下向き)、採算でマイナス20.6ポイント(1.1ポイント悪化のほぼ横ばい)、資金繰りでマイナス12.2ポイント(9.3ポイント悪化のやや下向き)と、売上高で悪化、採算ではほぼ現状維持、資金繰りでやや悪化となっている。

来期(平成31年 4～6月期)見通しの前年同期比DI値は、今期DI値と比較して売上高でマイナス38.2ポイント(14.6ポイント悪化の下向き)、採算でマイナス29.4ポイント(8.8ポイント悪化のやや下向き)、資金繰りでマイナス15.2ポイント(3.0ポイント悪化のほぼ横ばい)の見通しと、売上高は悪化、採算はやや悪化、資金繰りでほぼ現状維持の見通しとなっている。



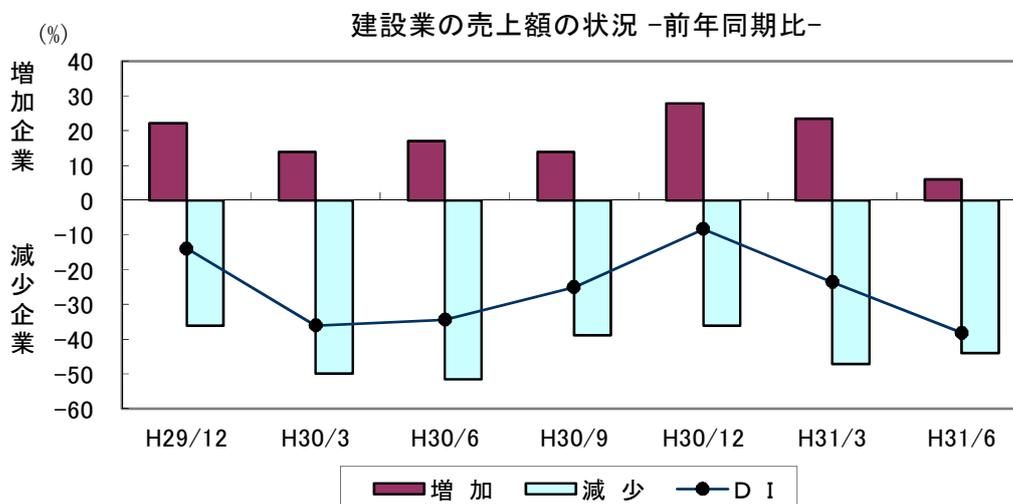
◎完成工事額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から4.3ポイント減少し、23.5%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から11.0ポイント増加し、47.1%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から15.3ポイント悪化し、マイナス23.6ポイントと下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して14.6ポイント悪化し、マイナス38.2ポイントと下向き傾向にあり、「増加」と回答した企業が17.6ポイント減少、「減少」と回答した企業が3.0ポイント減少であることから、下向きの見通しとなっている。

◎建設業の完成工事額 (前年同期比)

| | | | | | 前 期 | 今 期 | 見通し |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 年 / 月 | H29/12 | H30/3 | H30/6 | H30/9 | H30/12 | H31/3 | H31/6 |
| 増 加 | 22.2 | 13.9 | 17.1 | 13.9 | 27.8 | 23.5 | 5.9 |
| 減 少 | 36.1 | 50.0 | 51.5 | 38.9 | 36.1 | 47.1 | 44.1 |
| D I | △ 13.9 | △ 36.1 | △ 34.4 | △ 25.0 | △ 8.3 | △ 23.6 | △ 38.2 |



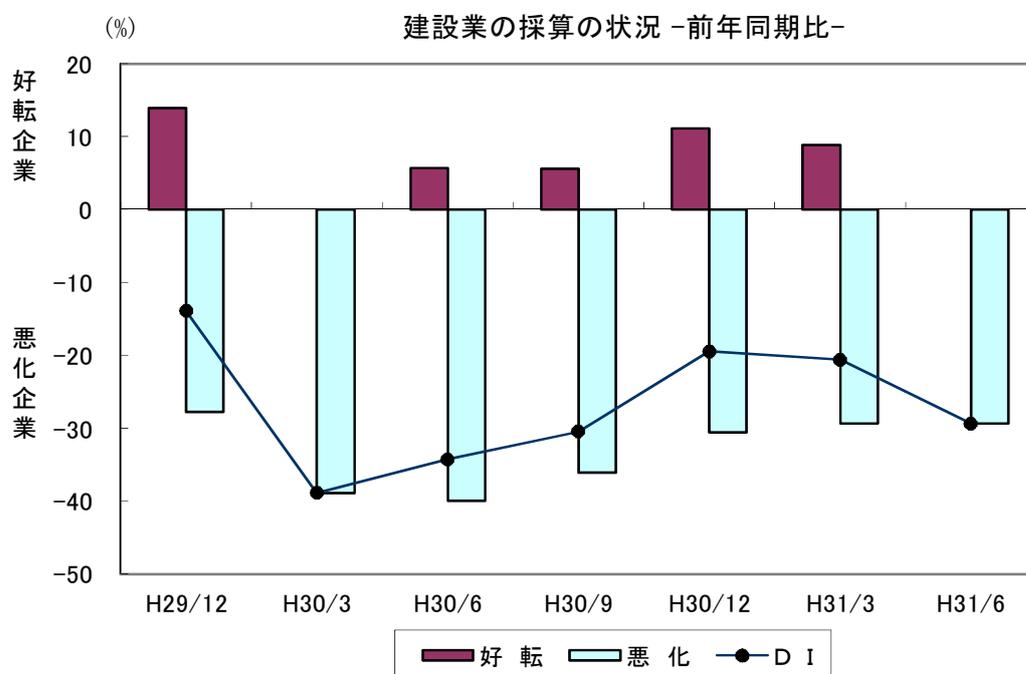
◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から2.3ポイント減少し、8.8%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から1.2ポイント減少し、29.4%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から1.1ポイント悪化し、マイナス20.6ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して8.8ポイント悪化し、マイナス29.4ポイントとやや下向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が8.8ポイント減少、「悪化」と回答した企業が今期と同様の29.4%であることから、やや下向きの見通しとなっている。

◎建設業の採算（前年同期比）

| 年 / 月 | | | | | 前 期 | 今 期 | 見通し |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | H29/12 | H30/3 | H30/6 | H30/9 | H30/12 | H31/3 | H31/6 |
| 好 転 | 13.9 | 0.0 | 5.7 | 5.6 | 11.1 | 8.8 | 0.0 |
| 悪 化 | 27.8 | 38.9 | 40.0 | 36.1 | 30.6 | 29.4 | 29.4 |
| D I | △ 13.9 | △ 38.9 | △ 34.3 | △ 30.5 | △ 19.5 | △ 20.6 | △ 29.4 |



◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から8.4ポイント減少し、3.0%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から0.9ポイント増加し、15.2%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から9.3ポイント悪化し、マイナス12.2ポイントとやや下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して3.0ポイント悪化し、マイナス15.2ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が3.0ポイント減少、「悪化」と回答した企業が今期と同様の15.2%であることから、ほぼ横ばいの見通しとなっている。

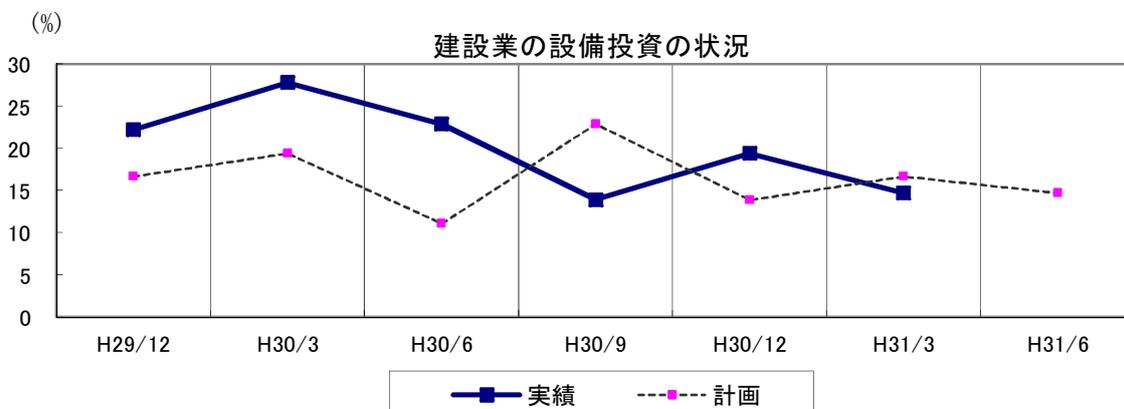
◎建設業の資金繰り（前年同期比）

| 年 / 月 | | | | | 前 期 | 今 期 | 見通し |
|-------|--------|-------|--------|-------|--------|--------|--------|
| | H29/12 | H30/3 | H30/6 | H30/9 | H30/12 | H31/3 | H31/6 |
| 好 転 | 5.7 | 5.7 | 2.9 | 2.9 | 11.4 | 3.0 | 0.0 |
| 悪 化 | 11.4 | 14.3 | 14.7 | 8.6 | 14.3 | 15.2 | 15.2 |
| D I | △ 5.7 | △ 8.6 | △ 11.8 | △ 5.7 | △ 2.9 | △ 12.2 | △ 15.2 |

◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から4.7ポイント減少し14.7%となっている。投資内容では「建設機械」、「車両・運搬具」が40.0%、「OA機器」が30.0%、「土地」、「建物」が10.0%で、他は0%となっている。

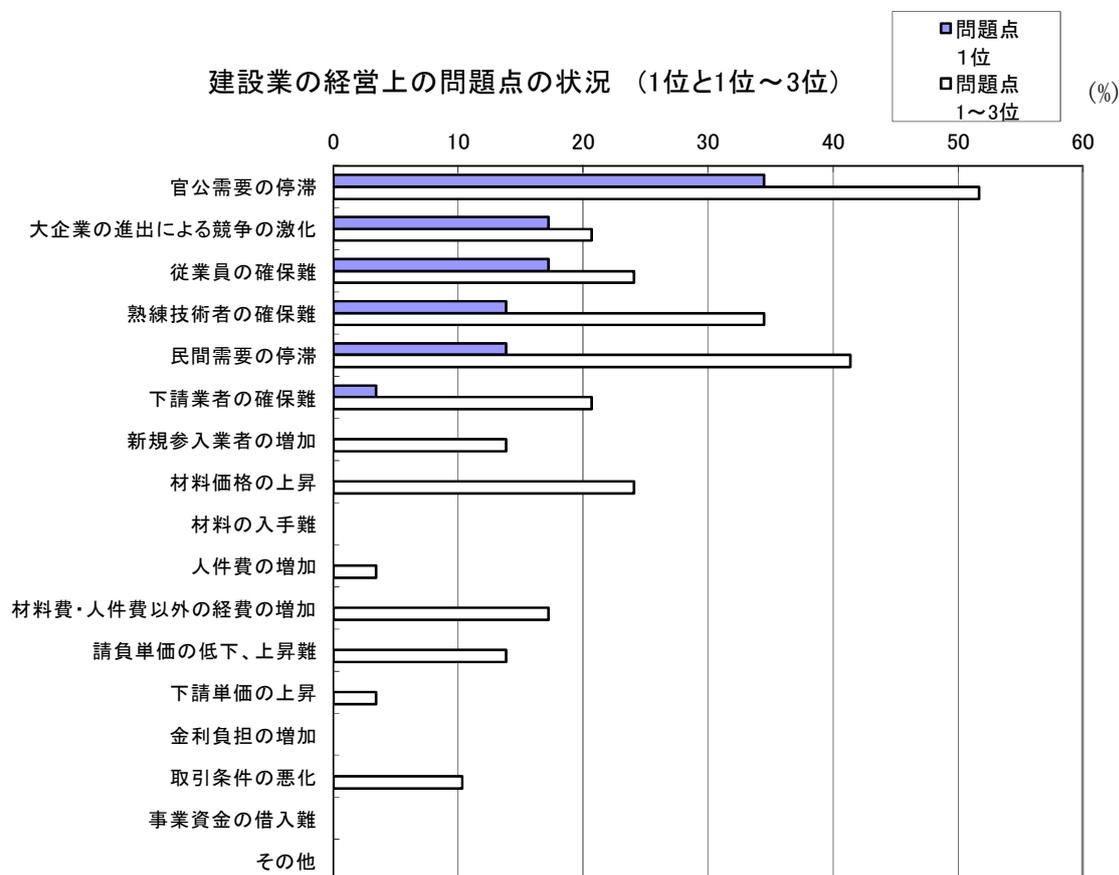
来期に設備投資を計画している企業は14.7%であり、今期計画から2.0ポイント減少、今期実績からは今期と同様の14.7%となっている。



◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「官公需要の停滞」が34.5%、「大企業の進出による競争の激化」、「従業員の確保難」が17.2%、「熟練技術者の確保難」、「民間需要の停滞」が13.8%、他は10%未満となっている。

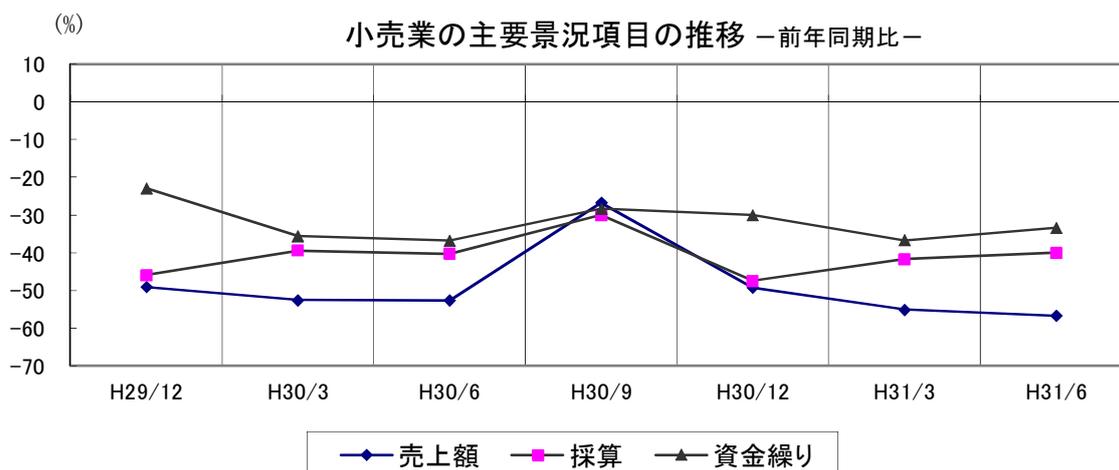
第1位～3位までの合計の問題点は、「官公需要の停滞」(複数回答以下同じ)が51.7%、「民間需要の停滞」が41.4%、「熟練技術者の確保難」が34.5%、「従業員の確保難」、「材料価格の上昇」が24.1%、「大企業の進出による競争の激化」、「下請業者の確保難」が20.7%、「材料費・人件費以外の経費の増加」が17.2%、「新規参入業者の増加」、「請負単価の低下、上昇難」が13.8%、「取引条件の悪化」が10.3%、他は10%未満となっている。



4. 小 売 業

今期(平成31年 1～3月期)の前年同期比DI値は、前期DI値と比較して売上高でマイナス55.1ポイント(5.9ポイント悪化のやや下向き)、採算でマイナス41.7ポイント(5.8ポイント改善のほぼ横ばい)、資金繰りでマイナス36.7ポイント(6.7ポイント悪化のやや下向き)と、売上高、資金繰りでやや悪化、採算でほぼ現状維持となっている。

来期(平成31年 4～6月期)見通しの前年同期比DI値は、今期DI値と比較して売上高でマイナス56.7ポイント(1.6ポイント悪化のほぼ横ばい)、採算でマイナス40.0ポイント(1.7ポイント改善のほぼ横ばい)、資金繰りでマイナス33.4ポイント(3.3ポイント改善のほぼ横ばい)の見通しと、売上高、採算、資金繰りでほぼ現状維持の見通しとなっている。



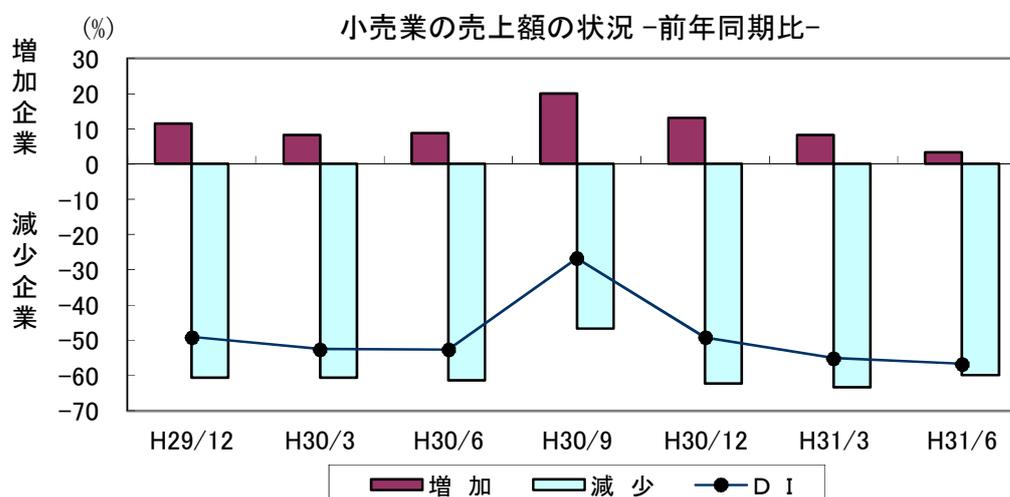
◎売上額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から4.8ポイント減少し、8.3%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から1.1ポイント増加し、63.4%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から5.9ポイント悪化し、マイナス55.1ポイントとやや下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して1.6ポイント悪化し、マイナス56.7ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「増加」と回答した企業が5.0ポイント減少、「減少」と回答した企業が3.4ポイント減少であることから、ほぼ横ばいの見通しとなっている。

◎小売業の売上額 (前年同期比)

| | | | | | 前 期 | 今 期 | 見通し |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 年 / 月 | H29/12 | H30/3 | H30/6 | H30/9 | H30/12 | H31/3 | H31/6 |
| 増 加 | 11.5 | 8.2 | 8.8 | 20.0 | 13.1 | 8.3 | 3.3 |
| 減 少 | 60.6 | 60.7 | 61.4 | 46.7 | 62.3 | 63.4 | 60.0 |
| D I | △ 49.1 | △ 52.5 | △ 52.6 | △ 26.7 | △ 49.2 | △ 55.1 | △ 56.7 |



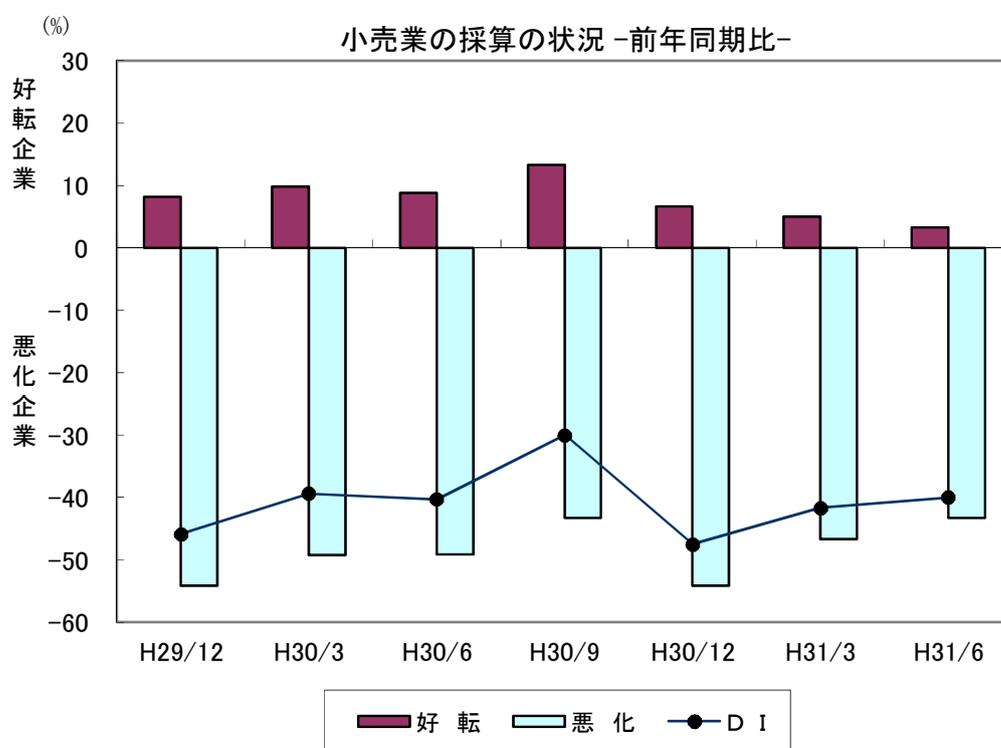
◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から1.6ポイント減少し、5.0%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から7.4ポイント減少し、46.7%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から5.8ポイント改善し、マイナス41.7ポイントとほぼ横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して1.7ポイント改善し、マイナス40.0ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が1.7ポイント減少、「悪化」と回答した企業が3.4ポイント減少であることから、ほぼ横ばいの見通しとなっている。

◎小売業の採算（前年同期比）

| | | | | | 前期 | 今期 | 見通し |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 年 / 月 | H29/12 | H30/3 | H30/6 | H30/9 | H30/12 | H31/3 | H31/6 |
| 好転 | 8.2 | 9.8 | 8.8 | 13.3 | 6.6 | 5.0 | 3.3 |
| 悪化 | 54.1 | 49.2 | 49.1 | 43.3 | 54.1 | 46.7 | 43.3 |
| D I | △ 45.9 | △ 39.4 | △ 40.3 | △ 30.0 | △ 47.5 | △ 41.7 | △ 40.0 |



◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から1.6ポイント増加し3.3%であった。一方「悪化」と回答した企業は前期から8.3ポイント増加し、40.0%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から6.7ポイント悪化し、マイナス36.7ポイントとやや下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して3.3ポイント改善し、マイナス33.4ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が今期と同様の3.3%、「悪化」と回答した企業が3.3ポイント減少であることから、ほぼ横ばいの見通しとなっている。

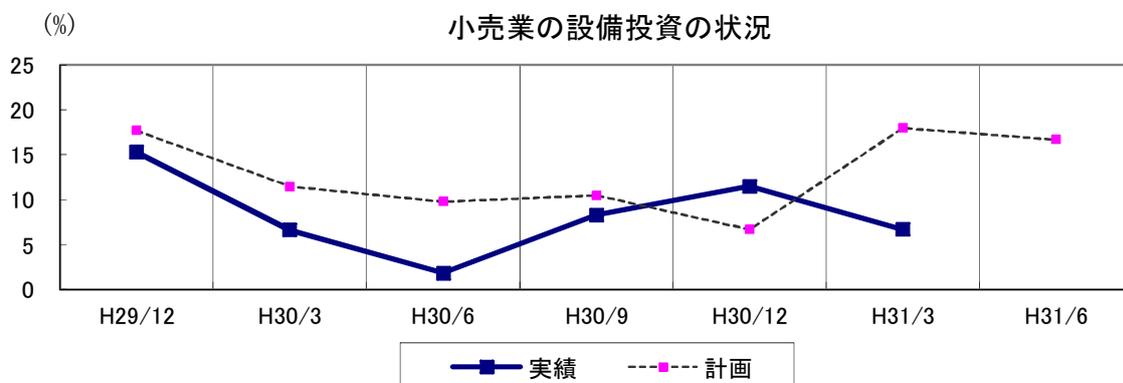
◎小売業の資金繰り（前年同期比）

| | | | | | 前期 | 今期 | 見通し |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 年 / 月 | H29/12 | H30/3 | H30/6 | H30/9 | H30/12 | H31/3 | H31/6 |
| 好転 | 6.6 | 0.0 | 0.0 | 5.0 | 1.7 | 3.3 | 3.3 |
| 悪化 | 29.5 | 35.6 | 36.8 | 33.3 | 31.7 | 40.0 | 36.7 |
| D I | △ 22.9 | △ 35.6 | △ 36.8 | △ 28.3 | △ 30.0 | △ 36.7 | △ 33.4 |

◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から4.8ポイント減少し6.7%となっている。投資内容では「店舗」、「付帯施設」、「福利厚生施設」、「その他」が25.0%で、他は0%となっている。

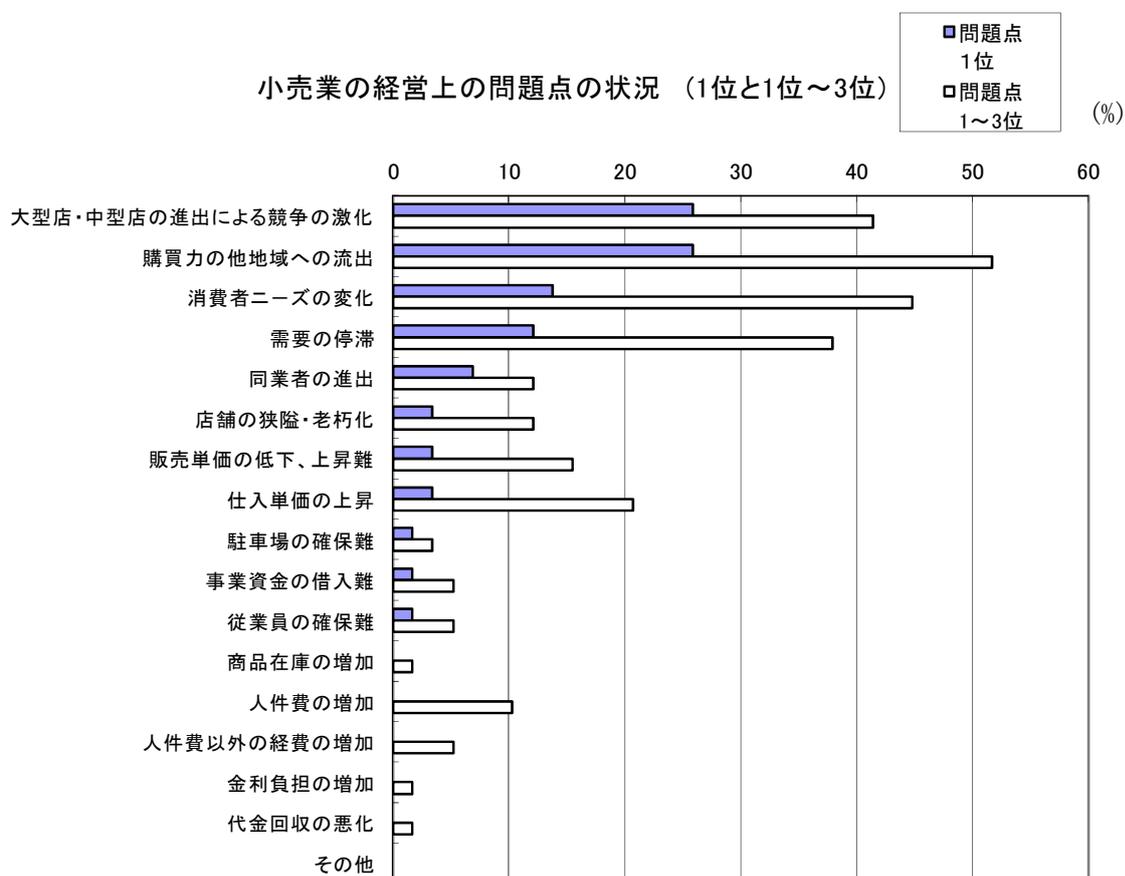
来期に設備投資を計画している企業は16.7%であり、今期計画から1.3ポイント減少、今期実績からは10.0ポイント増加している。



◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「購買力の他地域への流出」が25.9%、「大型店・中型店の進出による競争の激化」、「消費者ニーズの変化」が17.2%、「同業者の進出」が10.3%、他は10%未満となっている。

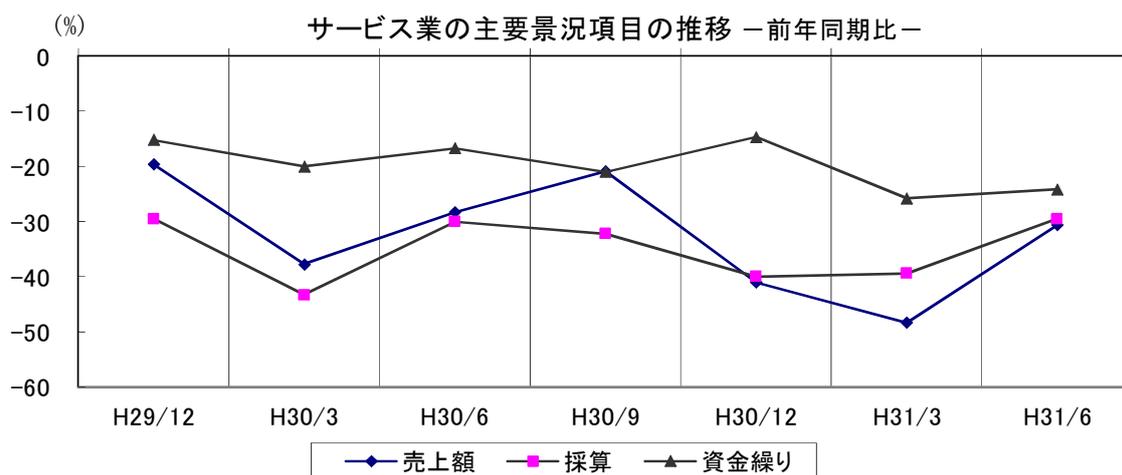
第1位～3位までの合計の問題点は、「購買力の他地域への流出」(複数回答以下同じ)が53.4%、「消費者ニーズの変化」が41.4%、「大型店・中型店の進出による競争の激化」が34.5%、「需要の停滞」が25.9%、「販売単価の低下、上昇難」が24.1%、「仕入単価の上昇」が22.4%、「同業者の進出」が20.7%、「店舗の狭隘・老朽化」が12.1%、他は10%未満となっている。



5. サービス業

今期(平成31年 1～3月期)の前年同期比DI値は、前期DI値と比較して売上高でマイナス48.3ポイント(7.3ポイント悪化のやや下向き)、採算でマイナス39.4ポイント(0.6ポイント改善の横ばい)、資金繰りでマイナス25.8ポイント(11.1ポイント悪化の下向き)と、売上高でやや悪化、採算で現状維持、資金繰りで悪化となっている。

来期(平成31年 4～6月期)見通しの前年同期比DI値は、今期DI値と比較して売上高でマイナス30.6ポイント(17.7ポイント改善の上向き)、採算でマイナス29.5ポイント(9.9ポイント改善のやや上向き)、資金繰りでマイナス24.2ポイント(1.6ポイント改善のほぼ横ばい)と、売上高で好転、採算でやや好転、資金繰りでほぼ現状維持の見通しとなっている。



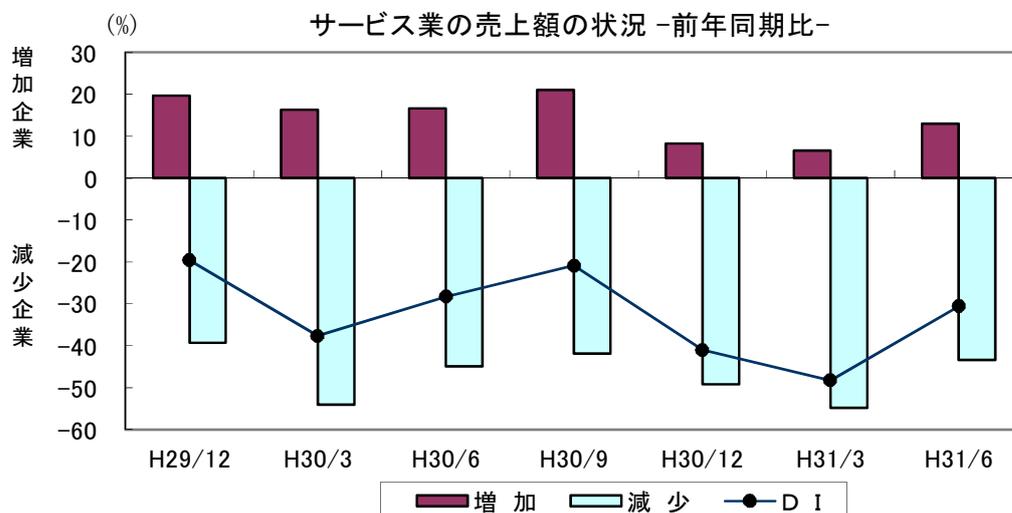
◎売上額状況

今期の状況を前年同期比で、「増加」と回答した企業は前期から1.7ポイント減少し、6.5%となった。一方「減少」と回答した企業は前期から5.6ポイント増加し、54.8%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から7.3ポイント悪化し、マイナス48.3ポイントとやや下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して17.7ポイント改善し、マイナス30.6ポイントと上向き傾向にあり、「増加」と回答した企業が6.4ポイント増加、「減少」と回答した企業が11.3ポイント減少であることから、上向きの見通しとなっている。

◎サービス業の売上額 (前年同期比)

| | | | | | 前期 | 今期 | 見通し |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 年 / 月 | H29/12 | H30/3 | H30/6 | H30/9 | H30/12 | H31/3 | H31/6 |
| 増加 | 19.7 | 16.4 | 16.7 | 21.0 | 8.2 | 6.5 | 12.9 |
| 減少 | 39.3 | 54.1 | 45.0 | 41.9 | 49.2 | 54.8 | 43.5 |
| D I | △ 19.6 | △ 37.7 | △ 28.3 | △ 20.9 | △ 41.0 | △ 48.3 | △ 30.6 |



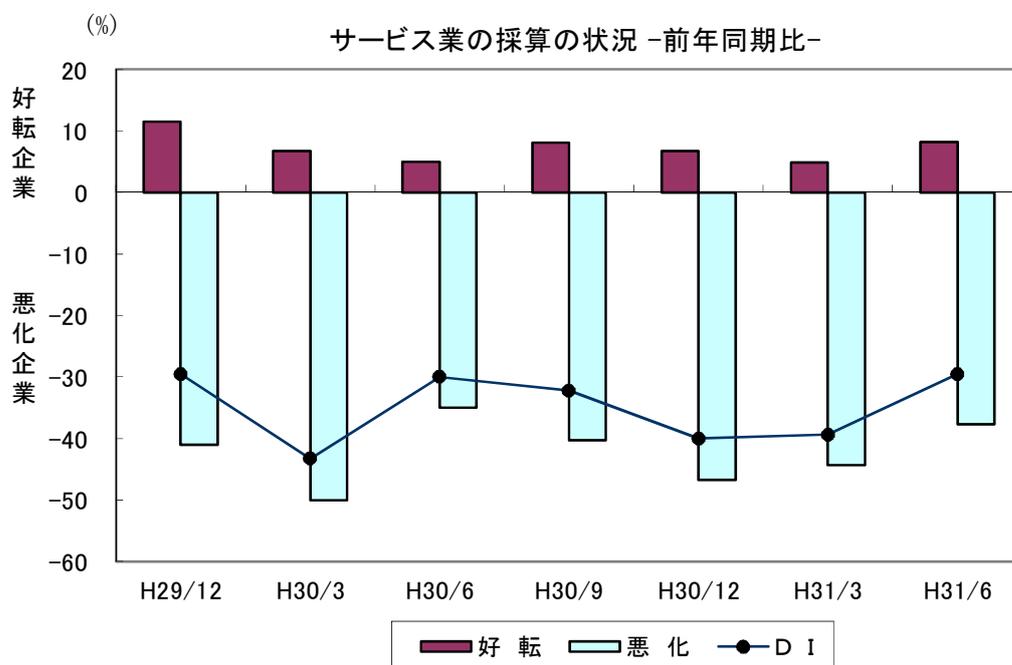
◎採算状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から1.8ポイント減少し、4.9%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から2.4ポイント減少し、44.3%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から0.6ポイント改善し、マイナス39.4ポイントと横ばい傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して9.9ポイント改善し、マイナス29.5ポイントとやや上向き傾向にあり、「好転」と回答した企業が3.3ポイント増加、「悪化」と回答した企業が6.6ポイント減少であることから、やや上向きの見通しとなっている。

◎サービス業の採算（前年同期比）

| | | | | | 前 期 | 今 期 | 見通し |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 年 / 月 | H29/12 | H30/3 | H30/6 | H30/9 | H30/12 | H31/3 | H31/6 |
| 好 転 | 11.5 | 6.7 | 5.0 | 8.1 | 6.7 | 4.9 | 8.2 |
| 悪 化 | 41.0 | 50.0 | 35.0 | 40.3 | 46.7 | 44.3 | 37.7 |
| D I | △ 29.5 | △ 43.3 | △ 30.0 | △ 32.2 | △ 40.0 | △ 39.4 | △ 29.5 |



◎資金繰り状況

今期の状況を前年同期比で、「好転」と回答した企業は前期から0.1ポイント減少し、3.2%となった。一方「悪化」と回答した企業は前期から11.0ポイント増加し、29.0%となった。今期のDI値は、前期DI値と比較して前期から11.1ポイント悪化し、マイナス25.8ポイントと下向き傾向となっている。

来期DI値の見通しは、今期DI値と比較して1.6ポイント改善し、マイナス24.2ポイントとほぼ横ばい傾向にあり、「好転」と回答した企業が1.6ポイント増加、「悪化」と回答した企業が今期と同様の29.0%であることから、ほぼ横ばいの見通しとなっている。

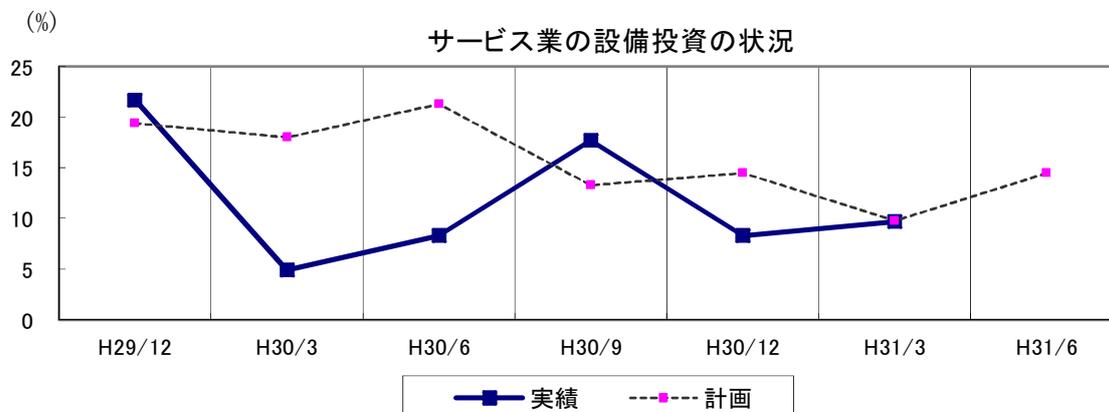
◎サービス業の資金繰り（前年同期比）

| | | | | | 前 期 | 今 期 | 見通し |
|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 年 / 月 | H29/12 | H30/3 | H30/6 | H30/9 | H30/12 | H31/3 | H31/6 |
| 好 転 | 3.4 | 3.3 | 5.0 | 1.6 | 3.3 | 3.2 | 4.8 |
| 悪 化 | 18.6 | 23.3 | 21.7 | 22.6 | 18.0 | 29.0 | 29.0 |
| D I | △ 15.2 | △ 20.0 | △ 16.7 | △ 21.0 | △ 14.7 | △ 25.8 | △ 24.2 |

◎設備投資状況

今期の実施企業は、前期実績と比べ前期から1.4ポイント増加し9.7%となっている。投資内容では「サービス」、「OA機器」、「その他」が33.3%で、他は0%となっている。

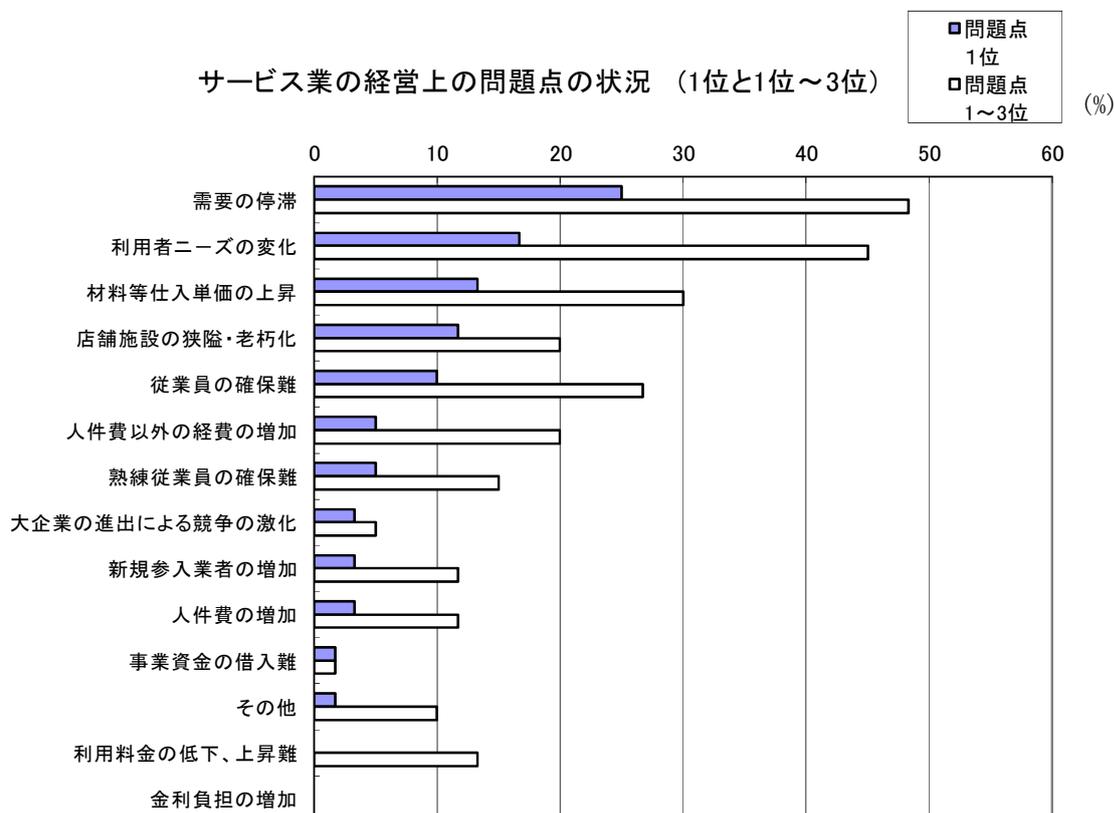
来期に設備投資を計画している企業は14.5%であり、今期計画から4.7ポイント増加、今期実績からは4.8ポイント増加している。



◎経営上の問題点

企業が第1位とあげた問題点は、「需要の停滞」が25.0%、「利用者ニーズの変化」が16.7%、「材料等仕入単価の上昇」が13.3%、「店舗施設の狭隘・老朽化」が11.7%、「従業員の確保難」が10.0%、他は10%未満となっている。

第1位～3位までの合計の問題点は、「需要の停滞」(複数回答以下同じ)が48.3%、「利用者ニーズの変化」が45.0%、「材料等仕入単価の上昇」が30.0%、「従業員の確保難」が26.7%、「店舗施設の狭隘・老朽化」、「人件費以外の経費の増加」が20.0%、「熟練従業員の確保難」が15.0%、「利用料金の低下、上昇難」が13.3%、「新規参入者の増加」、「人件費の増加」が11.7%、「その他」が10.0%、他は10%未満となっている。



調査対象企業の

(1) 業種別(中分類)企業数

| 製 造 業 | | | | 建 設 業 | | | | |
|---------------------|-------|-----------|-----------|-------|-----------|-----|-------|-----------|
| 業 種 | 企 業 数 | 構 成 比 (%) | 業 種 | 企 業 数 | 構 成 比 (%) | 業 種 | 企 業 数 | 構 成 比 (%) |
| 食 料 品 | 12 | 24.0 | 総 合 工 事 業 | 24 | 70.6 | | | |
| 飲 料 ・ 飼 料 ・ た ば こ | 1 | 2.0 | 職 別 工 事 業 | 6 | 17.6 | | | |
| 繊 維 工 業 | | | 設 備 工 事 業 | 4 | 11.8 | | | |
| 衣 服 ・ そ の 他 繊 維 製 品 | 2 | 4.0 | | | | | | |
| 木 材 ・ 木 製 品 | 2 | 4.0 | | | | | | |
| 家 具 ・ 装 備 品 | 1 | 2.0 | | | | | | |
| パ ル プ ・ 紙 ・ 紙 加 工 品 | | | | | | | | |
| 印 刷 ・ 同 関 連 産 業 | 3 | 6.0 | | | | | | |
| 化 学 工 業 | | | | | | | | |
| プ ラ ス チ ッ ク 製 品 | 1 | 2.0 | | | | | | |
| 窯 業 ・ 土 石 製 品 | 1 | 2.0 | | | | | | |
| 鉄 鋼 業 | | | | | | | | |
| 金 属 製 品 | 5 | 10.0 | | | | | | |
| 一 般 機 械 器 具 | 8 | 16.0 | | | | | | |
| 電 気 機 械 器 具 | 1 | 2.0 | | | | | | |
| 情 報 通 信 機 械 器 具 | | | | | | | | |
| 電 子 部 品 | | | | | | | | |
| 輸 送 用 機 械 器 具 | 2 | 4.0 | | | | | | |
| 精 密 機 械 器 具 | 3 | 6.0 | | | | | | |
| そ の 他 | 8 | 16.0 | | | | | | |
| 合 計 | 50 | 100.0 | 合 計 | 34 | 100.0 | | | |

(2) 従業員数別企業数

| 従 業 員 | 製 造 業 | | 建 設 業 | | 小 売 業 | | サ ー ビ ス 業 | |
|-----------|-------|-----------|-------|-----------|-------|-----------|-----------|-----------|
| | 企 業 数 | 構 成 比 (%) | 企 業 数 | 構 成 比 (%) | 企 業 数 | 構 成 比 (%) | 企 業 数 | 構 成 比 (%) |
| 0 ～ 2 人 | 16 | 32.0 | 7 | 20.6 | 47 | 78.3 | 35 | 56.5 |
| 3 ～ 5 | 12 | 24.0 | 6 | 17.6 | 12 | 20.0 | 17 | 27.4 |
| 6 ～ 10 | 5 | 10.0 | 7 | 20.6 | 1 | 1.7 | 7 | 11.3 |
| 11 ～ 20 | 9 | 18.0 | 10 | 29.4 | | | 1 | 1.6 |
| 21 ～ 50 | 5 | 10.0 | 3 | 8.8 | | | 2 | 3.2 |
| 51 ～ 100 | 2 | 4.0 | 1 | 2.9 | | | | |
| 101 ～ 300 | 1 | 2.0 | | | | | | |
| 合 計 | 50 | 100.0 | 34 | 100.0 | 60 | 100.0 | 62 | 100.0 |

福島県商工会連合会および各広域指導センター住所

| 名 称 | 郵便番号 | 住 所 | 電 話 | F A X |
|-------------|----------|---|--------------|--------------|
| 福島県商工会連合会 | 960-8053 | 福島市三河南町1番20号 (コラッセふくしま9F) | 024-525-3411 | 024-525-3413 |
| 中通り広域指導センター | 962-0028 | 須賀川市茶畑町46-105 | 0248-94-2680 | 0248-94-2677 |
| 会津広域指導センター | 969-6195 | 大沼郡会津美里町字北川原 41 会津美里町役場本郷庁舎3 F | 0242-93-5607 | 0242-56-3815 |
| 浜通り広域指導センター | 970-8026 | いわき市平堂根町4の17 いわき中央ビル5F | 0246-25-1011 | 0246-25-1013 |